



GOGO! 宮崎労働局

発行：宮崎労働局
宮崎市橘通東3-1-22
宮崎合同庁舎
TEL0985(38)8821

宮崎労働局HP



令和7年7月統計

- 【労働災害発生状況】 死亡災害5件、死傷災害672件
(年計・コロナ感染症を除く休業4日以上の死傷災害)
【有効求人倍率】 1.22倍

令和8年3月卒業予定の高校生を対象とした企業説明会を、県内4会場で開催しました。これは、高校生の県内就職を促進するために、宮崎県や開催地各市との共催で毎年開催しているイベントで、今年は、計231社の企業と53校1,033名の生徒が参加して、各会場とも熱気に包まれました。

参加した高校生は、応募先を

応募前ジュニア ワークフェアを 開催

231社の企業
53校1,033名の生徒
が参加!!

決める時の参考にしたいと興味がある企業のブースで会社説明を熱心に聞き、積極的に質問をしていました。今年も売り手市場が予想される中、参加企業は貴重な人材の採用につなげたいとPR動画の放映や自社製品の展示、若い社員が直接体験を語るなど、自社の魅力を伝えるための様々な工夫が凝らされているのが印象的でした。

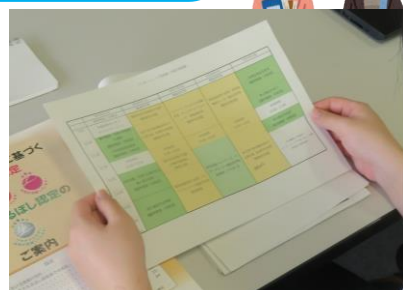


宮崎労働局インターンシップ

令和7年度宮崎労働局インターンシップを8月25日から5日間開催しました。若手職員が中心となって、募集やプログラムの策定、当日までの準備などを進め、宮崎労働局で働くことの魅力を存分にアピールできる機会となりました。詳細は次号でレポートします!



若手職員から自作の資料で説明を受けます。



多様なプログラムが詰まっています。



安全をしっかりと確認 死亡災害ゼロへ ＝全国安全週間を前に労働局長パトロールを実施＝

宮崎労働局と宮崎労働基準監督署は令和7年度全国安全週間を前に労働局長による建設現場パトロールを6月30日に実施しました。

現場は宮崎市内のテレビ局新社屋建設工事で、開始に当たって吉越局長は「宮崎から絶対に死亡災害を発生させないよう引き続き労働災害防止の徹底をお願いします」と呼びかけました。

パトロールでは、建設現場で重篤な災害が繰り返して発生している転落災害や墜落災害への対策に加え、クレーン作業時の安全管理等について確認しました。

また、熱中症の重篤化を防止するため6月1日から強化された職場での熱中症対策について、現場内に設けられた作業員が涼める休憩スペースやミストファンなど熱中症対策の取り組みについても確認しました。



職場での熱中症対策の強化について、詳細は宮崎労働局HPをご確認ください。



福社の仕事フェアを開催しました



新規学卒者や一般求職者を対象に介護、福祉分野の就職説明会を開催しました。これは、毎年県や関係団体との共催で開催しているもので、今年は昨年（202名）を大きく上回る249名の来場があり、会場は例年にも増して熱気にあふれました。会場には、地元での就職を希望している高校生も県内各地から来場し、興味がある事業所のブースを回り、熱心に説明を聞いていました。人口の高齢化が全国以上に進行している本県にあって、介護、福祉分野の人材ニーズは非常に高い状況が続いています。それを反映して、貴重な人材の採用につなげようと県内各地から80もの法人が集まり、それぞれの施設の魅力を熱心にアピールしていました。



「育児・介護休業法」に基づく 新しい制度が10月1日からスタート！！

柔軟な働き方を実現するための措置等、
仕事と育児の両立に関する個別の意向聴取・
配慮が事業主の義務になります。



宮崎労働局HP
特設サイト↓

